ツアー番号
LKZHCKPR7W

探索、くつろぎ、心身のリフレッシュ（12日間）

11日間・10泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この12日間のプライベートツアーはスリランカの西海岸から文化三角地帯の古代都市を経由して、涼しい中央高地へ、野生動物の国と南海岸を下り、コロンボでの終了前に、シャフェール・ガイドが終始運転します。考古学遺跡、丘陵地帯の紅茶地域、国立公園のサファリ、ヒッカドゥワでのビーチタイムを組み合わせています。

旅行者は歴史、自然、くつろぎの組み合わせを体験します：最初の日々は廃墟の都市と洞窟寺院、シギリヤと香辛料庭園を経由してキャンディへ、ヌワラエリヤ周辺の紅茶農園とホートンプレーンズ、エラの田園地帯を歩き、ヤーラのサファリ、そしてヒッカドゥワを拠点に数日間ガッレ、マドゥ川、ウミガメ孵化場、ルヌガンガ庭園を訪れます。ツアーはコロンボの都市ツアーで締めくくられます。

ルートはLakpura®独自のシャフェール・ガイドによって冷房完備の車両で最初から最後まで運行され、空港到着時のピックアップと最終日の終了時のドロップオフが含まれます。



日程詳細

1日目　ネゴンボ

カトゥナーヤケの空港に到着後、専属のショーファーガイドがお出迎えし、オランダ統治時代の歴史を色濃く残す漁港の町、ネゴンボへご案内します。



ネゴンボ

カフェやレストランが並び、オランダ統治時代の深い歴史を持つ漁港を併せ持つ観光拠点です。さまざまなマリンスポーツも楽しめます。

AI生成画像・実際の写真ではありません

2日目 アヌラーダプラ

アヌラーダプラへの道中では、もう一つの古代都市にも立ち寄り、スリランカの文化三角地帯を特徴づける廃墟都市の雰囲気を味わいます。

パンドゥワスヌワラ王国

12世紀に短期間都であった都市の遺跡で、仏塔、仏像堂、集会場、城塞などが残ります。復元された旧仏歯寺は城塞の壁のすぐ外側、旧王宮跡の近くにあります。

聖地アヌラーダプラ

紀元10世紀までの千年以上にわたりスリランカの首都であった廃墟都市で、仏塔、僧院建築、池などが広大な範囲に広がっています。かつて古代世界で最も高い建造物の一つであったジェータヴァナ仏塔や、スリー・マハー・ボーディ、アバヤギリ僧院の遺跡などが見どころです。

3日目 ダンブッラ

ダンブッラは文化三角地帯の中心に位置し、この日は廃墟の王都ポロンナルワとダンブッラの石窟寺院を訪れます。



古代王国ポロンナルワ

紀元10世紀から13世紀にかけて繁栄したスリランカ第二の首都の遺跡です。ガル・ヴィハーラ、ワタダーゲ、蓮の浴池、ランカティラカ寺院、パラークラマバーフ王にまつわる像などが主な見どころです。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



ダンブッラ石窟寺院

紀元前1世紀にさかのぼる黄金寺院ダンブッラの石窟群で、仏陀の生涯を描いた壁画や、神聖王の洞窟、大王の洞窟を含む5つの主要な洞窟に数百体の仏像や神像が安置されています。石窟群から少し離れた場所には巨大な黄金の仏像が立っています。

Lankapic · CC BY 2.5

4日目 キャンディ

高原の都キャンディへの道中、シーギリヤとスパイスガーデンを訪れ、夜にはキャンディで伝統舞踊ショーを楽しみます。



シーギリヤ・ロック・フォートレス

紀元5世紀にカーシャパ王が統治した岩の要塞で、その名の由来となったライオンの前足の間から入場します。登る途中では有名な古代壁画、段々畑の庭園、今も使われている貯水池、山頂の宮殿跡へ続くトンネルなどが見られます。

Wrobell · CC BY-SA 3.0



マータレーのスパイスツアー

スリランカのスパイス栽培の中心地マータレーにあるスパイス・薬草園をガイド付きで巡り、コリアンダー、唐辛子、シナモン、カルダモン、ナツメグなどの作物を紹介します。アーユルヴェーダ医学での利用についても触れます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



キャンディ伝統舞踊ショー

伝統的なキャンディアン・ダンスと太鼓演奏による1時間のショーで、キャンディアン・ダンサーたちによる火の舞や剣の舞も含まれます。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

5日目 ヌワラエリヤ(5日目〜6日目)

この2日間では、キャンディを出る際に仏歯寺を訪れ、その後茶園地帯でのシティツアーと、ヌワラエリヤ周辺のホートンプレインズでのトレッキングを楽しみます。



仏歯寺

16世紀に仏陀の聖なる歯を納め守るために建てられた、キャンディにあるユネスコ世界遺産です。彩色された広間、彫刻が施された柱、黄金の仏像などが見られます。

A.Savin · FAL

紅茶工場見学

現役の紅茶工場を訪れ、丘の斜面で茶摘みをする様子を見学します。続いて発酵、揉捻、乾燥、切断、篩分け、グレーディングの工程をガイド付きで見て回り、最後にティーテイスティングを行います。

こぢんまりとしたシティツアー

19世紀から20世紀初頭にかけて英国人の避暑地として愛された高原の町ヌワラエリヤを歩き、コテージや邸宅、赤レンガの旧郵便局、クイーンズ・ビクトリア・パーク、グレゴリー湖畔などを巡ります。



ホートンプレインズ国立公園

オヒヤにあるホートンプレインズの高原草原と雲霧林を訪れ、ワールズ・エンドからの絶景やベイカーズ・フォールズの水しぶきを楽しみながら、固有の野生動物を探します。

Faslan at en.wikipedia · CC BY-SA 3.0

7日目 ヤラ

南のヤラへの道中、茶園と森林保護区に囲まれた高原の町エッラを通過します。



エッラの絶景

エッラの茶畑と岩場を歩きながら、リトル・アダムス・ピークの眺め、ナインアーチ・ブリッジを越えて、ループ線が見事なデモダラ鉄道駅まで巡ります。

Dan arndt · CC BY-SA 4.0

8日目 ヒッカドゥワ(8日目〜10日目)

南へ向かう途中、ヤラの野生動物に触れるサファリを体験し、その後ヒッカドゥワを拠点に3日間かけてガッレ、マドゥ川、ウミガメ保護センター、ルヌガンガ・エステートを訪れます。



ヤラ国立公園

スリランカ南東海岸に位置する国内第2位の広さを誇る国立公園でのサファリです。スリランカ・レオパードや野生のスイギュウ、ナマケグマ、ゾウの群れなど、さまざまな哺乳類、鳥類、爬虫類を観察するチャンスがあります。

Ranmith Welikala · CC BY-SA 4.0



古都ガッレ

かつてポルトガルとオランダの拠点であったガッレを訪れます。アジアで最も保存状態の良い要塞の一つであるガッレ要塞、海事博物館、ガッレ国立博物館、灯台、石畳の街並みなどを巡ります。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0



マドゥ川サファリ

マドゥ川のマングローブ林を2時間かけてボートで巡り、日光浴するワニやオオトカゲ、シナモンが栽培される小島、フィッシュマッサージの立ち寄り地点を通過しながら、水鳥なども観察できます。

SUPindia · CC BY-SA 4.0

ウミガメ保護センター

南西海岸にあるコスゴダ・ウミガメ保護センターを訪れます。スリランカの海岸に産卵する絶滅危惧種のウミガメ5種の卵や幼体を保護するほか、傷ついた成体の保護も行っています。



ルヌガンガ・エステート

建築家サー・ジェフリー・バワの邸宅と庭園を巡り、彼ならではの建築デザインを鑑賞します。

Eco2004 · CC BY-SA 4.0

11日目 コロンボ

最終日はコロンボ市内観光の後、空港より出発となります。



コロンボ市内観光

スリランカの首都コロンボを巡り、旧灯台、旧国会議事堂、ゴール・フェイス・ホテル、ゴール・フェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館などを訪れます。インディペンデンス・スクエアやレースコース周辺でのショッピングのお時間もございます。

Gihanud2001 · CC0

出発

朝食後、ホテルをチェックアウトし、空港へ送迎し出発となります。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation.
- Entry Visa Fees
- International / Domestic Airfare.
- Any expenses of personal nature.
- Entrance fees to the respective sites.

Lakpura® · 料金・オプション・ご予約： www.lakpura.com/ja/products/explore-relax-and-rejuvenate-12-days
hello@lakpura.com · +94 11 574 7474